



みんなでつくる

川口の元気

vol.122

皆さん、こんにちは。

今年も暑い日が続いていますが、元気にお過ごしでしょうか。体調管理や水分補給などにはくれぐれもお気を付けください。

私は、本市が今後も発展を続けていくためには、玄関口である川口駅周辺の再整備を進め、あらゆる年代の人々に川口を選んでもらうことが重要であると捉え、令和4年に「川口駅周辺まちづくりビジョン」を策定し、未来に向け“働き、憩い、文化・芸術に親しめるまちづくり”に取り組んでいます。

このビジョンに基づき、本年4月にはJR東日本と上野東京ラインの川口駅停車に関する基本協定を締結したほか、駅西側では現在、新たな文化・芸術の創造発信拠点を整備するため、川口総合文化センター・リリアの大規模改修や市立美術館の建設工事を行っています。また、駅東側においては優良な住宅の供給が進むとともに、旧そごう川口店跡地には「ららテラス川口」がオープンし、以前の活気を取り戻すなど、駅周辺の活性化が図られています。将来、上野東京ラインの停車が実現することで、その相乗効果としてさらなる賑わいの創出が期待され、地域経済の好循環が川口駅周辺だけでなく市域全体へと波及し、まちの発展を市民の皆さんが十分に享受できるものと確信しています。

一方で、こうした再整備にあたっては、人口の増加に伴う小・中学校の教室不足やごみ処理、交通渋滞や下水処理能力、バリアフリー化など、インフラに関する課題が多くあるのはもとより、この先の全国的な人口減少時代に求められるまちの在り方についても同時に考

えて進めていかなければなりません。

本市が末永く「住み続けたいまち」「さらなる選ばれるまち」であり続けるためにも、将来を見据え、持続可能なまちづくりに今後も全力で取り組んで参ります。



川口市長 奥ノ本 信夫

将来を見据え、持続可能なまちづくりを目指して

My City Kawaguchi

マイシティかわぐち

公園用地の寄贈 ありがとう ございました



小宮山タカ子さんから「地域のかたの憩いの場に」と3,000㎡を超える土地を寄贈いただいたことを受け、川口市表彰規則に基づき市長が表彰しました。寄贈された土地は「こみやま公園」として整備し、令和7年4月に開園しました。



こみやま公園
(木曽呂981-1)



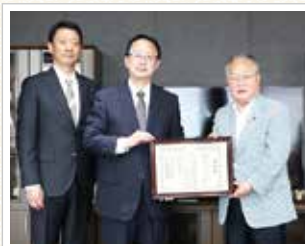
6/19(木)・26(木)

市への寄附

有限会社五恵夢から教育施設整備と子ども・子育て支援への寄附を、株式会社川口斎苑サービスから教育施設整備への寄附をいただき、市長が感謝状を贈呈しました。



有限会社五恵夢



株式会社川口斎苑サービス

6/26(木)～30(月)

田口八重子さん 写真展



中央図書館で開催。本市出身の政府認定拉致被害者である田口八重子さんが昭和53年6月29日に拉致され、今年で47年。拉致問題の早期全面解決を訴えました。